

自治体等との連携事業

令和4年度 保育研究合同発表会 (福井市・仁愛女子短期大学幼児教育学科 合同発表会)

幼児教育学科 准教授 増田 翼

2019年度から開始された「保育研究合同発表会」も、2022年度で4回目を迎えました。この発表会は、包括連携協定を結んでいる福井市との協働による開催で、学生の学修成果と現場保育者の研究成果を互いに発表し合い、学びを深める場として位置づけられています。残念ながら、2020年度・2021年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いWeb上（YouTubeチャンネル）における動画公開のみの開催でしたが、2022年度については、一部を対面開催へ戻すなどして学生と現場保育者がお互いに学びを共有できる場づくりを心がけました。2022年度の実施内容の詳細は右の通りです。

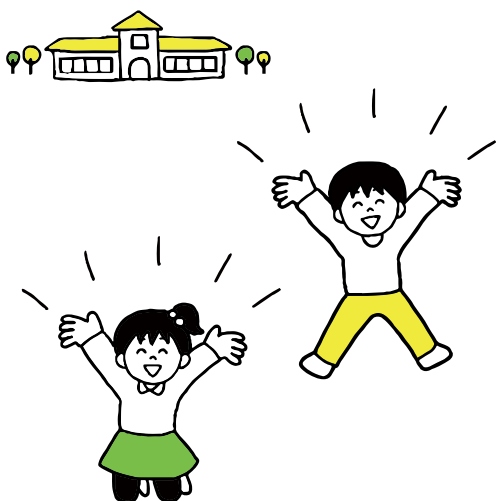
【YouTubeによる学修成果・研究成果発表】

- 公開期間 2023年1月27日(金)～2月13日(月)
- 内 容 ・福井市および仁愛女子短期大学からのメッセージ
・福井市公私立園の研究成果と課題発表
・仁愛女子短期大学幼児教育学科2回生「保育総合ゼミナール」学修成果発表
- 視聴対象者
福井市公私立園保育者、仁愛女子短期大学幼児教育学科1・2回生
仁愛女子短期大学入学予定者(高校3年生:入学前学習)
その他、福井県内現場保育者、行政関係者、保育者養成校教職員など

【対面開催による「保育総合ゼミナール:学修成果発表会」および「分科会」】

- 日 時 2023年1月28日(土) 12:30～15:30
- 場 所 仁愛女子短期大学
- 内 容 12:30～13:45
幼児教育学科2回生「保育総合ゼミナール」学修成果発表会(5会場)
14:00～15:30
分科会(8会場)
- 参加者 ・福井市公私立園保育者
・仁愛女子短期大学幼児教育学科2回生

特に、対面開催による「保育総合ゼミナール:学修成果発表会」では、学生の学修成果に対して現場保育者の方々からご指摘、ご意見、ご感想などをその場で頂戴でき、学生自身にとって貴重な機会となりました。また後半の「分科会」に、現場の先生方



と一緒に参加させていただけたことで、普段、短大の教室で学ぶのとは異なる緊張感や雰囲気を感じながら、充実した学習につながりました。長く続いたコロナ禍が幾分緩和し始め、互いに顔と顔を合わせながら考えを交流し合う、という学びの形態を取り戻せたことは、来年度以降の保育研究合同発表会の開催形態を考えるうえでも参考となるでしょう。

最後に、2022年度保育研究合同発表会のYouTubeチャンネル（図1）および対面開催による学修成果発表会（図2）、分科会（図3）の様子を掲載しておきます。



図2 保育総合ゼミナール
学修成果発表会



図1 2022年度 保育研究合同発表会
YouTube チャンネル



図3 現場保育者および学生の参加による
「分科会」